

総

記

和

の

憶

Fate Unofficial Fanbook | Unlimited Blade Works | Fate Grand Order
Presented by M2ZE

II

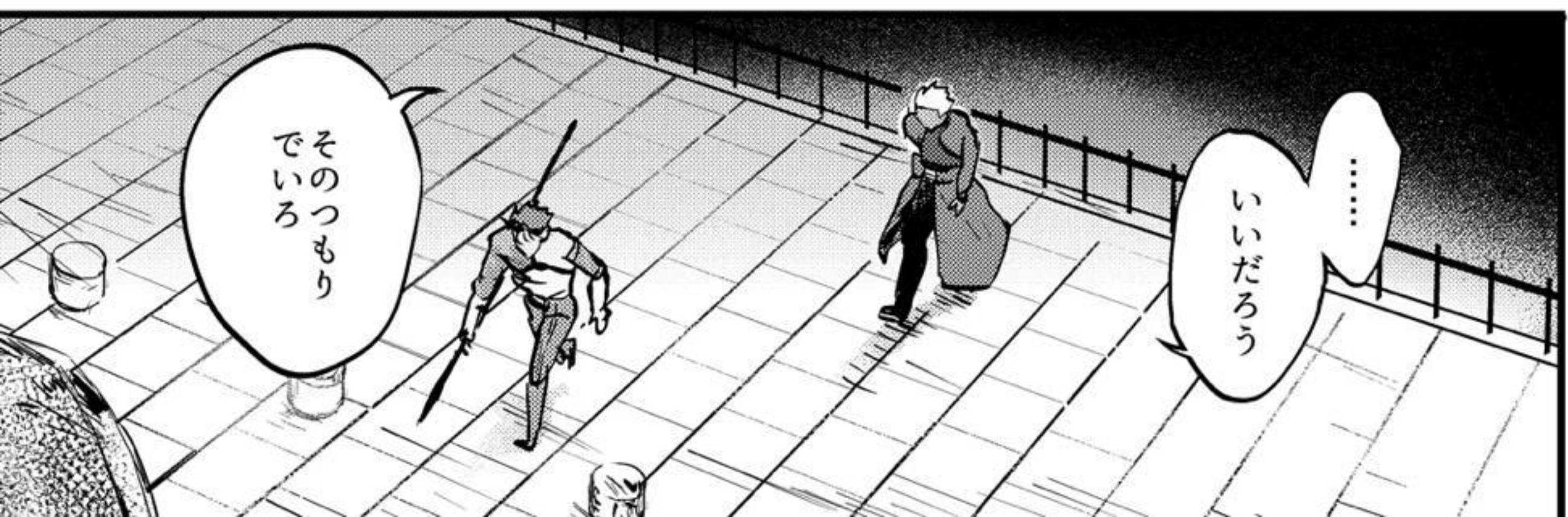
ランサー
x
アーチャー



エミヤさん、
クーちゃん？
聞こえますか？

大丈夫です、
マスター

よかった…





その槍
の威力



存分に
知ってる



俺に
ぶちかまされ
たいのか

それとも
命中させたく
ないのか

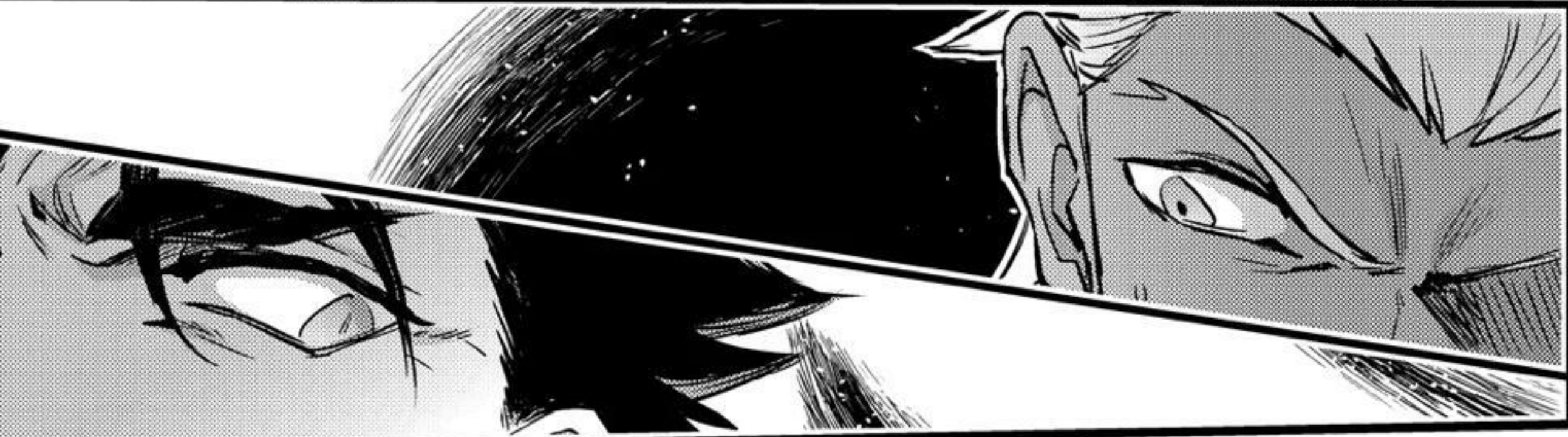
存分に知ってる、
だと？

ダッ



俺と初めて
組むテメエが

何を
知ってるんだ？





なぜ

それを



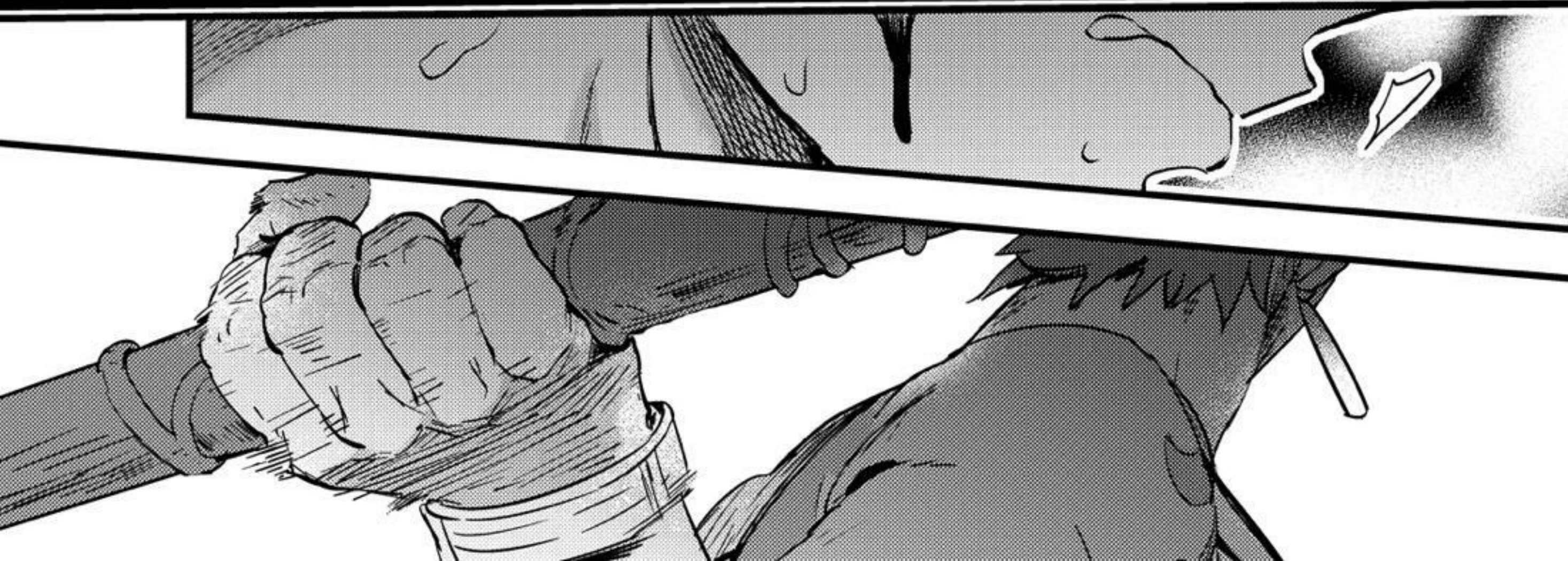
お前の
ロー・アイアスは？

出して来いよ！



そうだ

アーチャー
には
記憶が
ないんだ





後悔はしている

ゲッシュを
誓ったこと

そして

怒っている

自分が
どれほど
魅せられたか

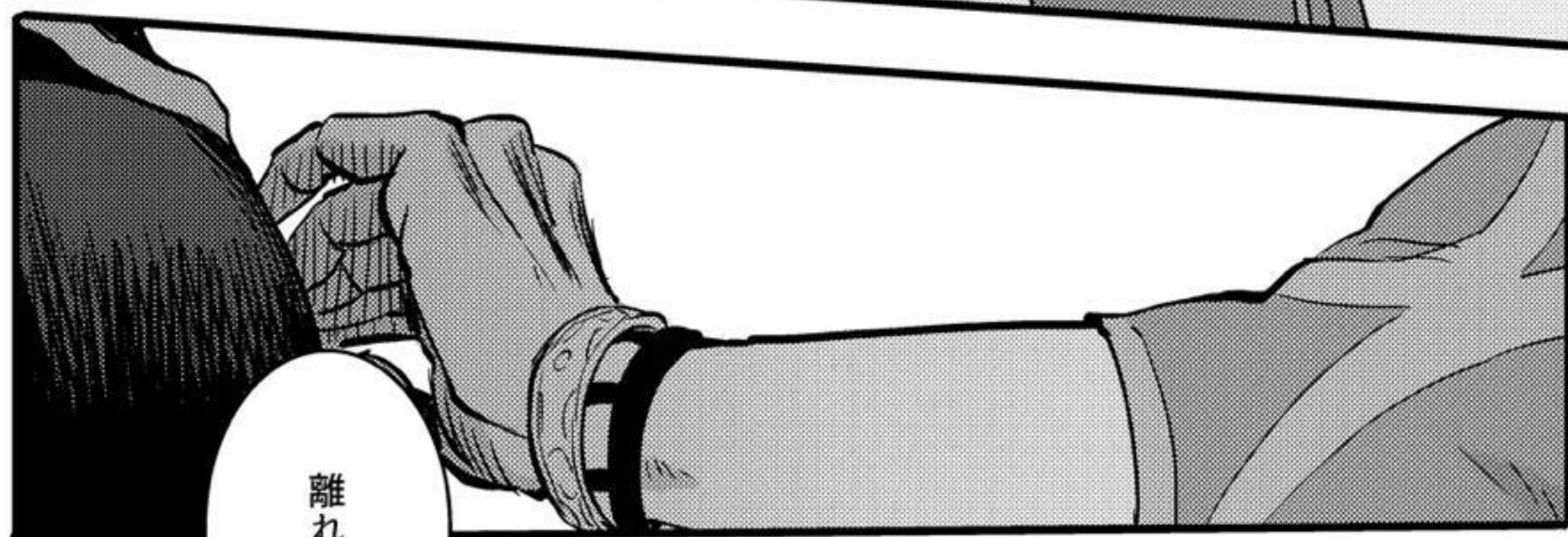
見くびって
いて

もうど
うしよう
もない

俺は――

クー・フリーン





離れろ



アーチャ



...

なんで
ロー・アイアス
の事を
知っている

別に

君の槍

私も



存分に
知っている

ランサー

...



お前のことは
覚えてる

お前は
一級品に
面倒くさい
だつてことも

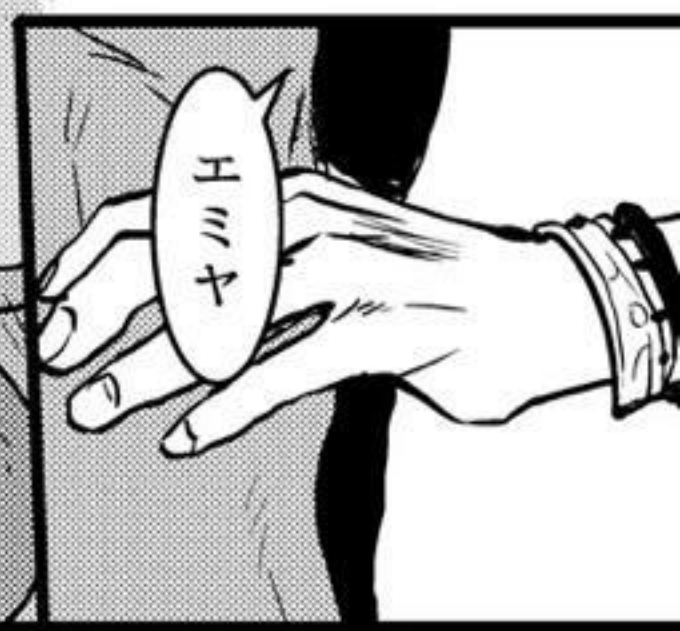
押揃っているのか？

ああ
押揃ってるぜ

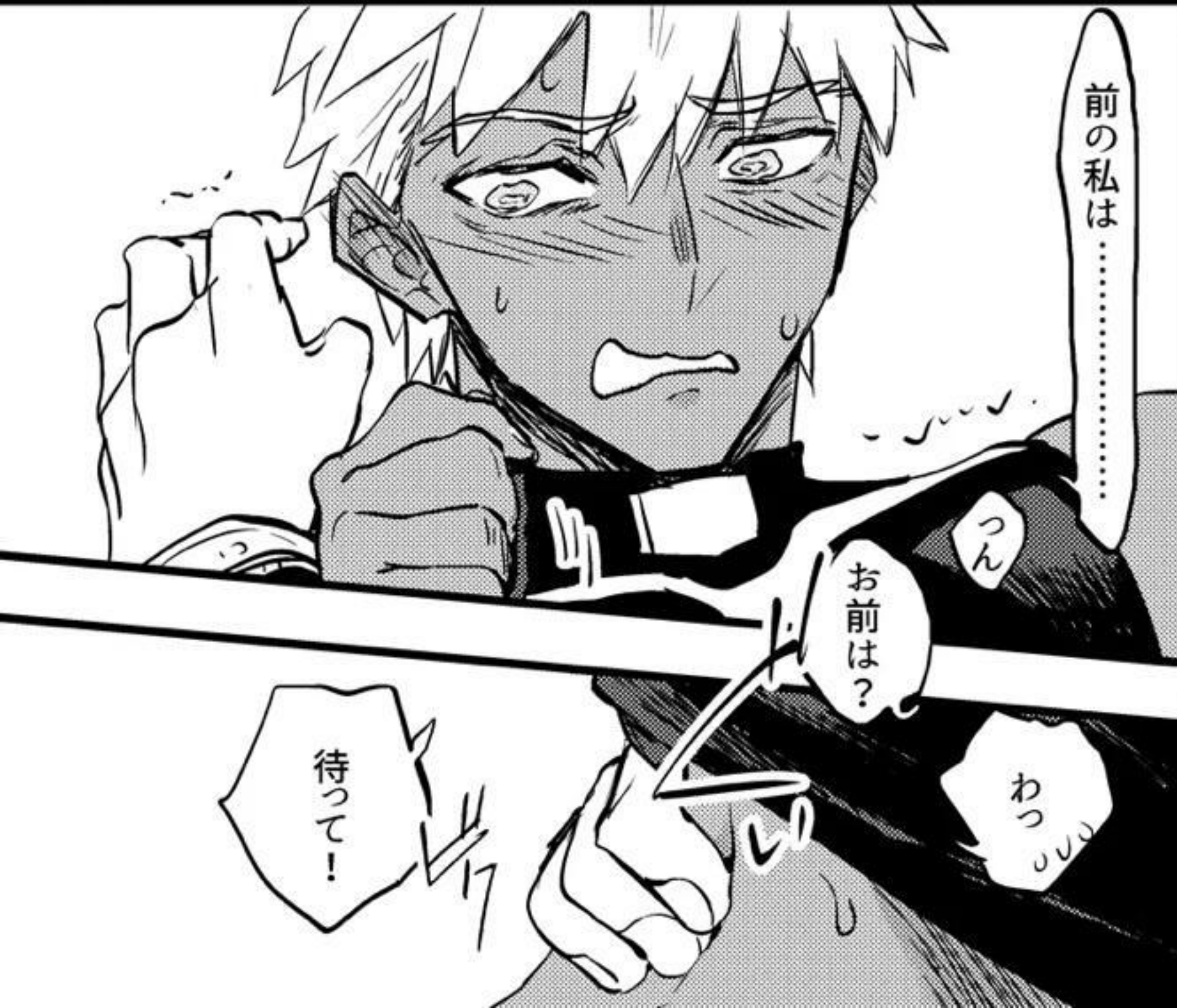
頑固で
救えねえ
アホだつて
こともな

自分の事もな

こんな
面倒くさい野郎に
惚れちまった
なんてよ











注ぎ込めば
わかるだろう



たわけ！

はっ
たー

もう遅いぜ！

離せ！

待つ

む

ランサー！

おい

助けっ

助め

（ドヤァと睨む）









全部
食い尽くさ
ないと

あと

んん

んん

こっちも

勿体ねえ

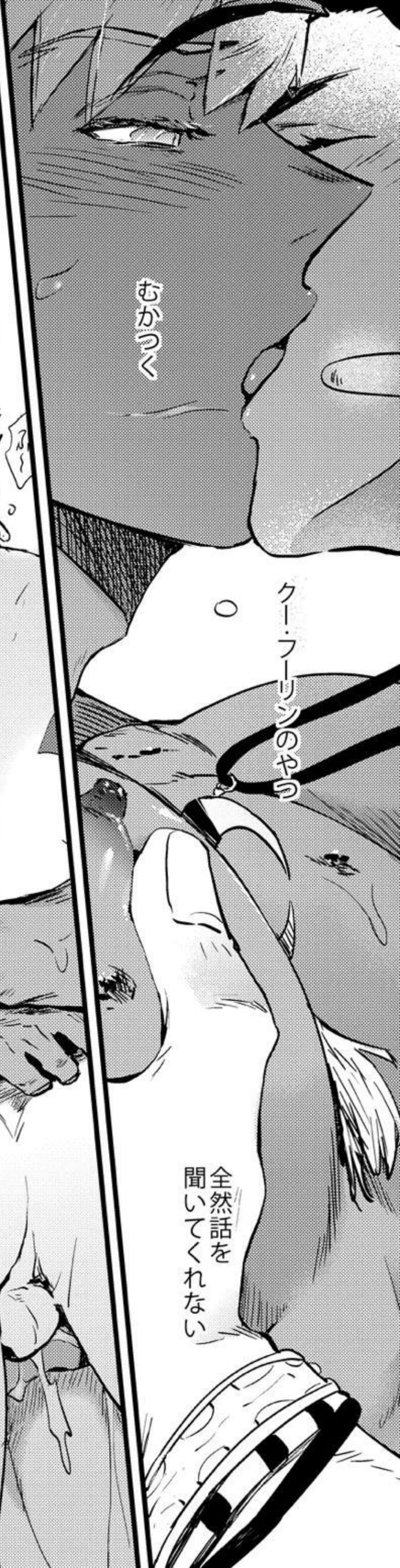
だろう

エミヤ

好きに
しろ

あっ

こっち向いて



むかつく

クー・フーリンのやつ

全然話を
聞いてくれない



だが

粘膜に触れると

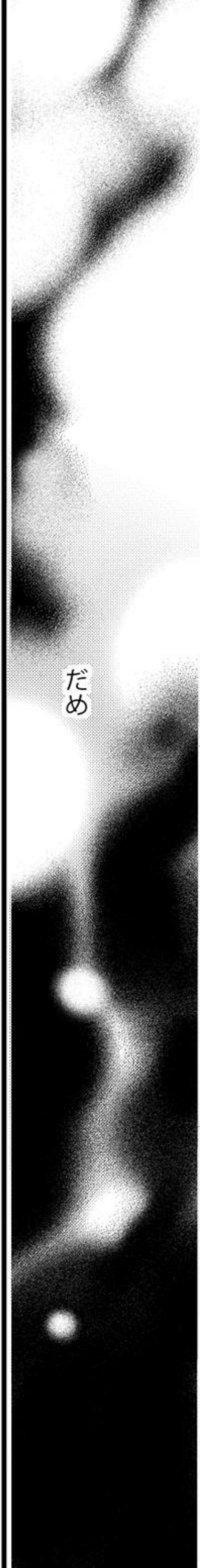
もう自分自身を



制御できなくなる

回路が

燃えてしまうような



だめ



諦めよう

ク

そして

もうだめだ

フィリン



俺に惚れちまえ